

表 令和5年4月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報 及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第35～42号	3日、7日、10日、14日、 17日、21日、24日、 28日 16時00分	噴火活動が継続。南岳山頂火口の噴火、噴煙、大きな噴石飛散、爆発、火映の状況。昭和火口では噴火は観測されず。現地調査による火山ガス（二酸化硫黄）放出量。火山性地震、微動の発生状況。GNSS連続観測では、1月頃から、始良カルデラ地下深部の膨張を示す基線のわずかな伸び、及び山体の隆起・膨張に伴うと考えられるわずかな伸びがみられる。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	(発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(発表なし)	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第30～37号	3日、7日、10日、14日、 17日、21日、24日、 28日 16時00分	活発な噴火活動が継続。噴火、爆発、大きな噴石飛散の状況。集落での鳴動と降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。島西側のやや深部へのマグマの蓄積を示唆する傾斜変動。
		降灰予報(速報)	(発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(発表なし)	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第11～25号	1日～10日、14日、17日、 21日、24日、28日 16時00分	3月中旬以降、山体の西側での膨張を示唆する傾斜変動が認められ、3月下旬以降、山体浅部を震源とする火山性地震が増加。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は概ね多い状態。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第14～17号	3日、10日、17日、24日、 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
吾妻山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第4号	25日 15時20分	大穴火口付近と推定される低周波地震が2月ころから増加、4月12日からさらに増加。火山性微動は観測されていない。浄土平の傾斜計では、3月中旬以降、大穴火口方向の隆起を示す緩やかな変化。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 浅間山、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。